

平成28年度事業報告書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

1 基本方針

全法連が定める基本方針を念頭に、法人会の原点である「税」に関する事業を中心としつつ、会員企業の発展及び地域社会への貢献事業などの諸施策について、福岡県連並びに他の法人会との連携にも配慮し、公益社団法人に相応しい法人会活動を展開に努めた。

- (1) 税知識の普及及び納税意識の高揚のための各種説明会、研修会、講演会等を開催。
- (2) 適正・公平な税制実現のための税制の調査研究及び提言への取り組み。
- (3) 申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政の推進への寄与。
- (4) 地域企業及び地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みの強化。
- (5) 会員の増強に努め、組織の充実及び財政基盤の確立。
- (6) あらゆる機会をとらえて公益社団法人としての認知度の向上

2 組織の状況

| | | |
|-----------|---------|-------------------------------|
| ・基準法人数 | 1, 788社 | …A (所管税務署調べ：6月末現在) |
| ・期首会員数 | 743社 | …B (別に賛助会員4社) |
| ・新規会員数 | 13社 | …C (別に賛助会員1社) |
| ・退会会員数 | 31社 | …D (別に賛助会員0社) |
| ・定款第10条適用 | 0社 | …E |
| ・期末会員数 | 725社 | …F = B + C - D - E (別に賛助会員5社) |
| ・差引増減数 | △18社 | …F - B (別に賛助会員1社増) |
| ・加入率 | 40.8% | …(F + 4) / A |

(注) 賛助会員5社の内訳(法人4社、個人1名)

新規会員13社、賛助会員1社の入会があったが、長引く景気低迷等の影響による廃業、事業統合、経費削減や転出のための任意退会が31社あったため、会員数の減少は依然として止まらず、前年度に比し会員数は18社減少し、加入率は0.9ポイントの低下となった。

3 主な事業活動

(1) 税知識の普及を目的とする事業《公1》

門司税務署管内の法人又は市民を対象に、税務行政の円滑かつ健全な運営の確保に貢献することを目的に、税知識の普及を図るための各税法に関する説明会・研修会等を開催した。

特に、説明会・研修会等では、「マイナンバー制度」の定着のための周知等を図った。

ア 決算法人説明会《公1-(1)研修》

門司税務署管内の全法人を対象に、適正な申告が実施されるよう、門司税務署法人課税部

門担当官を講師として、法人税、消費税、源泉所得税、印紙税等の説明会（4月、6月、10月、12月、2月の年5回）を開催した。

イ 税務研修会《公1-(1)研修》

門司税務署法人課税部門担当官を講師として、門司税務署管内の全法人を対象に、税法に則った適正な税務処理が行われるようにすることを目的として、改正税法等についての税務研修会を開催した。（12月、2月）

ウ 新設法人説明会《公1-(1)研修》

門司税務署管内の新設法人を対象に、経理や税務申告についての基本的な仕組み等を理解してもらうことを目的として、説明会（4月）を開催した。講師は門司税務署法人課税部門の担当官に依頼した。

エ 広報事業《公1-(1)広報》

- ・オリジナル広報誌「ミニ通信」及び門司税務推進協議会機関紙「風師」に税務情報等を記載して、年二回（9月又は10月、2月又は3月）発行するとともに、全法連機関紙「ほうじん」を全会員に送付するほか、金融機関や税務署等集会施設で自由配布用に供するなどして、税知識の普及に努めた。
- ・ホームページに「市民の皆様ページ」を開設し、不特定多数の市民に、税制の改正事項や国県市からのお知らせ情報、街の催事等の有益な情報を提供するとともに、講演会、説明会、研修会等の開催案内など随時HPのリニューアルを図った。
- ・研修会、説明会、広報誌、ホームページ等あらゆる機会をとらえて国税電子申告・納税システム（e-Tax）及びマイナンバー制度の普及推進に努めた。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業《公1-(2)》

ア 小学生に対する租税教室（青年部会）

北九州市租税教育推進協議会の構成団体として、門司区内の小学校7校において6年生289名を対象に税の意義や必要性について理解してもらうための租税教室を実施した。

同時に門司区内の全小学校6年生全員を対象に「税」に関する教材副読本として、全法連製作の「マンガ本」を配布した。

イ 小学生に対する「税の絵はがきコンクール」の実施（女性部会）

青年部会が実施する「租税教室」とジョイントし、児童に租税教室で学んだ事項の感想を「絵はがき」に描写してもらい、204点の応募を得た。優秀作品12点を表彰したほか、応募作品全作品は、旧門司税関ビルにおいて展示会を開催して広く一般市民に公開し、納税意識の高揚を図った。（詳細については女性部会の活動状況に記載。）

ウ 中学生の税に関する作文の募集・表彰

門司税務推進協議会の構成団体として、門司税務署管内の中学生から税に関する作文を募集し、優秀作品の選考及び表彰を行った。

エ 街頭啓発活動

門司税務推進協議会の構成団体として「税を考える週間」初日の11月11日に門司区内3ヶ所（門司港栄町、大里とみやま周辺、新門司グリーンパル門司周辺）において税に対する

関心を高め、納税者としての自覚を促すための街頭啓発活動を実施した。

オ 企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み

研修会等あらゆる機会において全法連が推進している「自主点検チェックシート」の積極的な活用を呼びかけ、企業の税務コンプライアンスの向上を図った。

カ 消費税滞納の未然防止及び期限内納税への取り組み

研修会等のあらゆる機会をとらえて、消費税納税資金の備蓄に努め、滞納の未然防止及び期限内納税の履行を積極的に呼び掛けた。

キ 新聞及びラジオによる広報

「税を考える週間」や確定申告期において、北九州地区五法人会合同で新聞(毎日、読売、朝日の3紙)及びラジオ(FM KITAQ)により、納税意識を高める目的で広報を実施した。

(3) 税制の調査研究及び提言に関する事業《公1-(3)》

会員企業等からの税制に関する要望事項を県連・全法連にて集約し、「税制改正要望全国大会」において提案、採択された要望事項のうち、省庁に対しては全法連において、また、地元選出国會議員についてはそれぞれの関係単位会が対応し、北九州市関係(市長、市議會議長)に対しては北九州市内4法人会が合同で実現に向けた要望活動を行った。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業《公2》

門司税務署管内の法人及び個人事業者を対象に、地域企業の健全な発展に貢献することを目的として、経営に関するものから労務対策、事業承継、健康等に関する身近な知識まで幅広い説明会・研修会・講演会等を開催した。

本年度に実施された講演会等は次のとおり。

6月13日 「リスクマネジメントセミナー」(AIU損害保険㈱との共催)

9月26日 「経営者セミナー」(大同生命保険㈱との共催)

1月23日 「新春経済講演会」(北九州商工会議所門司サービスセンターとの共催)

2月20日 「北九州地区5法人会合同講演会」(若松、八幡、小倉、行橋、門司で共催)

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業《公3》

ア 地域社会への貢献事業として、門司区を代表する下記催事等の役員として事業実施に協力するとともに、共催又は協賛等の支援を行った。

- ・門司みなと祭
- ・関門海峡花火大会
- ・門司海洋少年団(後援)
- ・門司港バナナフェア
- ・門司港レトロはしご酒大会

イ 地元祭りへの団扇の寄贈

地域事業活性化支援を目的として、北九州市内4法人会合同でうちわを作成し、夏場に実施される地元の祭りで無料配布した。

ウ クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサートの開催

地域住民との交流親睦及び社会貢献並びに納税意識の高揚と税知識の普及を目的とした「税金クイズ」及びチャリティコンサートを実施した。

クイズ形式による税制等に関する研修会と演奏会を実施。会場では、参加者に対する熊本

地震義援金及び一般募金活動を実施したほか、会員からの篤志品によるバザーを実施し、一般募金は、門司区内の児童養護施設（門司ヶ関学園及び天使育児園）の運営資金等として寄付し、バザー収益金は熊本地震義援金への補助と門司港美術工芸研究所の奨学金として寄附するなどの社会貢献事業を実施した。

エ 献血活動

支部活動の一環として、福岡県赤十字血液センターが実施する献血活動への積極的な参加をホームページや支部役員を通じて呼び掛けた。

オ 使用電力の節減に対する取り組み

「いちごプロジェクト」（使用電力の節減運動）に対して積極的に取り組んだ。

(6) 会員の福利厚生のための事業

ア 公益財団法人全国法人会総連合の福利厚生制度の推進《他1》

会員である法人の福利厚生制度の充実と経営の安定・安心を目的として、公益財団法人全国法人会総連合の経営者大型保障制度、ビジネスガード制度、がん保険制度の普及推進を図り、会員企業及び社員の福利厚生を推進した。

イ 簡易生命保険団体保険料払込制度の集金事務《収1》

会員である法人の福利厚生制度の充実を目的として、団体扱いによる保険料の割引制度を利用し、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の集金業務を受託履行した。

ウ 貸倒保障制度の普及推進《収1》

一般社団法人福岡県法人会連合会の貸倒保障制度の普及推進を行った。

エ 他団体の事務受託事業《収1》

当会と同様の公益目的事業を実施する門司優良申告法人会及び門司税務推進協議会の中心としてその事業に参加協力するとともに、事務局としての事務受託を行った。

(7) 会員の交流を図るための事業《他1》

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、会員の集いの開催や親睦ゴルフ大会等に参加した。

(8) 青年部会・女性部会の主な事業活動

ア 青年部会

- ・北九州市租税教育推進協議会の構成団体として、門司区内の小学校7校において6年生289名を対象として租税教室を実施した。《公1-(2)》
- ・同時に門司区内の全小学校の6年生全員を対象に「税」に関する教材副読本として、全法連製作の「マンガ本」を配布した。《公1-(2)》
- ・地域社会貢献事業及び税知識の普及を目的として開催する「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」の会場において熊本地震義援金及び一般募金活動を実施し、募金額を門司区内の児童養護施設等の運営資金として寄贈するなど社会貢献事業を実施した。《公1-(1), 公3》
- ・北九州ブロック5法人会青年部会の合同研修会として「先進企業視察」「情報交換」等を実施した。《他1》また、翌年度早々に実施する合同事業の実施準備を推進した。

以上のほか全国青年の集いや他単位会、県連、全法連等の主催事業に積極的に参加し、交流と研鑽を重ねた。《公1-(2)》《公3》《他1》

イ 女性部会

- ・青年部会が実施する「租税教室」とジョイントし、児童に租税教室で学んだことの感想を「絵はがき」に描写してもらい、204点の応募を得た。最優秀賞1点は、全法連女性部会連絡協議会が主催する「絵はがきコンクール」に参加応募・表彰した。

また他の入賞作品11点を表彰し、全作品は、3月23日から4月6日まで旧門司税関ビル1階において、作品展示会を開催して、広く一般市民にも公開した。開催中の入場者数は9,127名を数え、納税意識の高揚等に大いに貢献した。《公1-(2)》

なお、作品展会場には税の役割や財政の現状のパネルを展示したほか、門司法人会の活動状況等の写真を掲示し、法人会の認知度の向上を図った。《公1-(2)》

- ・「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」開催時に、会員からの篤志品によるバザーを実施し、その収益金の一部は熊本地震の義援金としたほか、残金は門司港美術工芸研究所の奨学金として寄付を行うなど、社会貢献事業を実施した。《公1-(1)、公3》

- ・使用電力の節減に対する取り組み《公3》

「いちごプロジェクト」(使用電力の節減運動)に対して積極的に取り組んだ。

- ・ブロック女性部会役員研修会

北九州地区5法人会女性部会役員研修会を開催し、活動状況や当面の問題等についての情報交換及び交流等を図った。

以上のほか、全国女性フォーラム(福島大会)をはじめとする全法連、県連、他単位会等の主催事業に積極的に参加し、交流と研鑽を重ねた。《公1-(2)》《公3》《他1》

(9) 支部活動

門司税務推進協議会が実施する「税を考える週間」行事の街頭啓発活動に構成団体として参加し、納税意識の高揚を図った。《公1-(2)》

親会主催の諸事業及び支部が所属する地域のイベント等に積極的に参加協力した。

(10) その他

- ・全法連、県連、他単位会及び関係団体等が主催する諸事業へ積極的に参加し、研鑽や情報交換等を行った。《公1、公2、公3、他1ほか》
- ・あらゆる機会をとらえて公益社団法人としての認知度の向上を図った。《共通》
- ・会員の拡大と財政基盤の確立に努めた。《他1》

実施事業等の実施年月日、開催場所、講師、演題等の詳細については、付属明細書をご参照ください。

付 属 明 細 書

平成 2 8 年度事業実施状況 (H28. 4. 1～H29. 3. 31)

| 事業名 | 実施日 | 講師名等 | 事業内容等 | 実施会場 |
|--|------------------|-----------------------------|---|-------------------------------|
| 新設法人説明会 | 28. 4. 12 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 法人税・源泉所得税の取り扱い及び マイナンバー制度について | 門司生涯学習セ ンター |
| 決算期別説明会 (2. 3 月 決算法人) | 〃 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 決算及び申告に当たっての留意事 項等 | 〃 |
| 全国女性フォーラム (福 島大会) | 28. 4. 14 ～15 | フリーアナウンサー 大和田 新氏 | 全法連主催「全国女性フォーラム」 (福島大会) に参加 | ビックパレット ふくしま |
| 絵はがきコンクール教育 委員会後援決定 | 28. 5. 10 | | | 北九州市教育委 員会 |
| 社会貢献事業 | 28. 5. 23 | | 「夏祭り団扇」デザイン仕様等製作 会社キョーリンと打合せ | 法人会事務局 |
| 法人税、法人県市民税等 申告書提出 | 28. 5. 26 | | | 門司税務署、門 司区役所、北九 州東県税事務所 |
| 下関法人会・北九州地区 法人会青年部懇親ゴルフ | 28. 6. 7 | | | 九州ゴルフ倶楽 部八幡コース |
| リスクマネジメントセミ ナー | 28. 6. 13 | ティーベック社 特別認定講師 平山貴之 氏 | 「雇用トラブルとメンタルヘルス 対策」 AIU 損害保険㈱との共催 | ウェルとばた |
| 東福岡法人会青年部会創 立 3 0 周年記念式典 | 〃 | | 東福岡法人会青年部会創立 3 0 周 年記念式典に出席 | 西鉄グランドホ テル |
| 決算期別説明会 (4. 5 月 決算法人) | 28. 6. 14 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 決算及び申告に当たっての留意事 項等 | 門司生涯学習セ ンター |
| 福岡県知事への定期提出 書類の提出 | 28. 6. 20 | | 電子申請により提出 | 法人会事務局 |
| 小倉法人会女性部会主催 講演会に出席 | 28. 6. 29 | 詩人・画家 大野勝彦氏 | 「振り向けば母の愛が」 | ステーションホ テル小倉 |
| 八幡法人会青年部会 2 5 周年記念式典 | 28. 6. 29 | ローマ法王に米を食べ させた男 高野誠鮮氏 | 八幡法人会青年部会 2 5 周年記念 式典に出席 | 千草ホテル |
| 「クイズで学ぶ《税》& チャリティコンサート」 第 1 回実行委員会 | 28. 7. 7 | | 社会貢献事業「クイズで学ぶ《税》 &チャリティ・・・」実行計画策定 | 門司倶楽部 |
| 「クイズで学ぶ《税》& チャリティ・・・」報道資 料提供 | 28. 7. 14 | | 社会貢献事業「クイズで学ぶ《税》 &チャリティ・・・」実行計画等の報 道資料提供 (専務理事) | 市政記者クラブ |
| 小倉法人会青年部主催講 演会 | 28. 7. 20 | ㈱人材育成 JAPAN 代表取締役 永松茂久氏 | 「リーダーの条件」 | ホテルクラウン パレス小倉 |
| 県連組織・厚生意見交換会 | 〃 | | | 県連会議室 |
| 博多法人会青年部会夏期 研修会 | 28. 7. 22 | | 博多法人会青年部会主催の夏期研 修会に出席 | 石蔵酒造㈱ |
| 県連主催講演会 | 28. 7. 28 | ジャーナリスト 長谷川幸洋氏 | 「激動する世界～日本の針路を考 える。」 | ソラリア西鉄ホ テル |
| 市民租税講座開催依頼 | 28. 7. 29 | 広報委員長、研修委員 長、専務 | 東郷市民センター及び錦町市民セ ンターに市民租税講座開催を依頼 | 各市民センター |

| | | | | |
|------------------------------|------------------|---------------------------------|---|------------------|
| 社会貢献事業 | 28. 8. 5 | | 若松法人会主催「夏の夕べ」に出席 (青年部会役員出席) | ゆかいな果樹園 |
| 社会貢献事業「夏祭り団扇の寄贈」 | 28. 8. 5 | 北九州市内4法人会合同事業 | 社会貢献事業として「夏祭り団扇」を21世紀の会へ寄贈 | 法人会事務局 |
| 「クイズで学ぶ《税》&チャリティ・・・」第2回実行委員会 | 28. 8. 9 | | 社会貢献事業「クイズで学ぶ《税》&チャリティ・・・」実行計画 | 門司倶楽部 |
| 女性部会公益事業検討会 | 28. 8. 9 | | 平成27年度の公益事業の実施結果及び平成28年度の公益事業について検討 | 三井倶楽部 |
| 社会貢献事業 | 28. 8. 13 | | 関門海峡花火大会に役員派遣及び大会協賛 | 門司港岸壁一帯 |
| 「チャリティ」バザー出展品ホテル搬入 | 28. 8. 19 ～22 | | バザー出展品の門司港ホテルへの搬入 | 門司港ホテル |
| 「チャリティ」バザー出展品値札付け作業 | 28. 8. 23 | | バザー出展品の値札付け作業(女性部会) | 門司港ホテル |
| クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート | 28. 8. 24 | 講師:税理士会門司支部青年部 | 税務研修会、社会貢献事業を開催(チャリティバザー及びコンサート、熊本地震義援金及び一般募金を実施) | 門司港ホテル |
| 八幡法人会「地域と会員の集い」 | 28. 8. 26 | | 八幡法人会の社会貢献事業に出席(専務理事、青年部会長) | 北九州八幡ロイヤルホテル |
| 門司税務推進協議会機関紙「風師」発行 | 28. 9. 1 | | | 事務局 |
| 全国青年の集い(北海道大会) | 28. 9. 8 ～9 | | 全国青年の集い(北海道大会)に参加 | 旭川市民文化会館 |
| 市民租税講座 | 28. 9. 14 | 小倉税務署広報広聴官 阿部佐智子氏 | 「知って得する税情報」 | 東郷市民センター |
| 門司優良申告法人会秋のセミナー | 28. 9. 23 | 門司税務署長 吉田浩一氏 | 「ゴルゴ13と税務署」 | 門司港ホテル |
| 熊本地震災害義援金贈呈 | 28. 9. 23 | 女性部会寄付金46130円 青年部会寄付金63,542円 | 夏のチャリティバザー収益金及び義援金を全法連を通じて寄付 | 振込み送金 |
| 大同生命「経営者セミナー」 | 28. 9. 26 | ㈱エフアンドエム部長 小北真吾氏 | 「10年後に勝ち残るために重要な三つのこと」五法人会、大同生命との共催 | 北九州毎日西部会館 |
| AIU損害保険70周年記念式典 | 28. 9. 27 | | AIU損害保険70周年記念式典に出席(専務理事) | 西鉄グランドホテル |
| 門司港美術工芸研究所移転記念交流会 | 28. 10. 1 | 奨学金委員会への寄付 100,000円 | 門司港美術工芸研究所移転記念交流会にて寄付金贈呈(女性部会) | 港ハウス |
| 「青年の集い in 阿蘇」 | 28. 10. 7 | | 熊本県連青連協主催の青年の集いに参加 | 阿蘇リゾートグランヴィリオホテル |
| 決算期別説明会(8.9月決算法人) | 28. 10. 12 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 決算及び申告に当たっての留意事項等 | 門司生涯学習センター |
| 租税教室講師勉強会 | 28. 10. 12 | 小倉税務署税務広報広聴官 阿部佐智子氏 | 租税教室講師勉強会に参加(青年部会) | 小倉税務署 |
| 〃 | 28. 10. 13 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 法人会・大同マスターズゴルフ | 28. 10. 13 | | 親睦ゴルフ大会に参加(会長。厚生委員長) | 福岡カンツリークラブ |
| 全法連全国大会(長崎大会) | 28. 10. 20 | 長崎総合科学大学教授 ブライアン・パークガフニ | 全法連全国大会に出席 | 長崎ブリックホール |
| 門司法人会「ミニ通信」発行 | 28. 10. 20 | | | 事務局 |

| | | | | |
|----------------------|----------------|--|------------------------------------|----------------|
| 県連主催マイナンバー及び税務研修会 | 28.11.1 | | 大規模法人対象の研修会 | ソラリア西鉄ホテル |
| 納税意識の高揚のためのラジオ広報 | 28.11.1 ～30 | | FM KITAQにて11月の一ヶ月間ラジオ広報を実施(地区合同事業) | FM KITAQ ラジオ |
| 青年部会役員会及び租税教室模擬授業 | 28.11.2 | | 租税教室の実施について協議及び租税教室模擬授業実施(青年部会) | レストランぶぜん |
| 小学校への税の副読本贈呈(大里地区) | 28.11.7 | | 区内の全小学校に税の副読本を贈呈(青年部会) | 区内全小学校 |
| 小学校への税の副読本贈呈(門司港地区) | 28.11.8 | | 区内の全小学校に税の副読本を贈呈(青年部会) | 区内全小学校 |
| 福祉施設へのチャリティ募金贈呈 | 28.11.8 | | 門司ヶ関学園に対してチャリティ募金40,000円を贈呈(青年部会) | 門司ヶ関学園 |
| 福祉施設へのチャリティ募金贈呈 | 28.11.8 | | 天使育児園に対してチャリティ募金40,000円を贈呈(青年部会) | 天使育児園 |
| 年末調整説明会 | 28.11.9 | | 年末調整・法定調書の提出について手引き購入補助 | 門司市民会館 |
| マイナンバー制度合同セミナー | 28.11.10 | | 健保協会主催のセミナーに出席 | ウェルとばた |
| 「税を考える週間」街頭啓発活動 | 28.11.11 | | 「税を考える週間」街頭啓発活動を実施 | 門司港・栄町商店街 |
| 〃 | 〃 | | 〃 | 大里・スーパーとみやま付近 |
| 〃 | 〃 | | 〃 | 新門司・グリーンバル門司付近 |
| 小倉法人会「税の夕べ」 | 28.11.15 | | 小倉法人会の社会貢献事業「税の夕べ」に出席 | ステーションホテル小倉 |
| 租税教室事前打合せ | 28.11.15 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 大里柳小学校 |
| 租税教室事前打合せ | 28.11.16 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 港が丘小学校 |
| 租税教室事前打合せ | 28.11.21 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 小森江西小学校 |
| 租税教室事前打合せ | 28.11.21 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 大里東小学校 |
| 小学生に対する租税教室 | 28.11.22 | | 小学生に対する租税教室を実施(青年部会・女性部会) | 大里柳小学校 |
| 租税教室事前打合せ | 28.11.24 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 藤松小学校 |
| 小学生に対する租税教室 | 28.11.25 | | 小学生に対する租税教室を実施(青年部会・女性部会) | 港が丘小学校 |
| 熊本・北九州地区法人会青年部会合同忘年会 | 28.11.26 | | 熊本・北九州地区法人会青年部会合同忘年会に参加 | 海鮮屋「福神」 |
| 租税教室事前打合せ | 28.12.1 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 門司中央小学校 |
| 租税教室事前打合せ | 28.12.1 | | 小学生に対する租税教室事前打合せ(青年部会・女性部会) | 松ヶ江北小学校 |
| 小学生に対する租税教室 | 28.12.5 | | 小学生に対する租税教室を実施(青年部会・女性部会) | 藤松小学校 |
| 小学生に対する租税教室 | 28.12.5 | | 小学生に対する租税教室を実施(青年部会・女性部会) | 大里東小学校 |

| | | | | |
|----------------------------|--------------------|------------------------|---------------------------------|-------------|
| 小学生に対する租税教室 | 28. 12. 6 | | 小学生に対する租税教室を実施（青年部会・女性部会） | 小森江西小学校 |
| 秋の税務研修会 | 28. 12. 8 | 門司税務署法人統括官 山形大輔氏 | 「会社取引をめぐる税務」「税務調査こぼれ話」 | 門司生涯学習センター |
| 決算期別説明会（10. 11月決算法人） | 28. 12. 13 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 決算及び申告に当たっての留意事項等 | 門司生涯学習センター |
| 小学生に対する租税教室 | 28. 12. 13 | | 小学生に対する租税教室を実施（青年部会・女性部会） | 門司中央小学校 |
| 小学生に対する租税教室 | 28. 12. 15 | | 小学生に対する租税教室を実施（青年部会・女性部会） | 松ヶ江北小学校 |
| 青年部会打合せ会 | 29. 1. 10 | | 熊本地震災害復興祈念イベントについて会長、担当副会長に説明 | 事務局 |
| 市民租税講座 | 29. 1. 17 | 小倉税務署税務広報広聴官 阿部佐智子氏 | 「知って得する税情報」 | 錦町市民センター |
| 新春経済講演会（北九州商工会議所門司センターと共催） | 29. 1. 23 | ㈱寺子屋モデル 代表世話役 山口秀範氏 | 「グローバル化の本音—今こそ学びたい出光哲学」 | 門司港ホテル |
| 門司税務推進協議会機関紙「風師」発行 | 29. 2. 1 | | | 事務局 |
| 青年部会打合せ会 | 29. 2. 2 | | 熊本地震災害復興祈念イベントの実施について | ぶぜん |
| 大規模法人税務研修会 | 29. 2. 3 | 福岡国税局調査査察部長及び担当官 | 「部長講話」及び「平成 28 年度税制改正の概要」ほか | ステーションホテル小倉 |
| 大野前会長藍綬褒章受章祝賀会 | 29. 2. 4 | | 大野前会長の藍綬褒章受章祝賀会に出席 | 門司港ホテル |
| 税に関する絵はがき審査会 | 29. 2. 6 | | 小学生の税に関する絵はがき作品の審査会（女性部会） | 三井倶楽部 |
| 決算期別説明会（12月、1月決算法人） | 29. 2. 7 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 決算及び申告に当たっての留意事項等 | 門司生涯学習センター |
| 確定申告新聞広報（ブロック合同事業） | 29. 2. 15 | | 朝日、毎日、読売各新聞朝刊に確定申告の広報掲載 | 新聞各紙 |
| はしご酒大会 | 29. 2. 15 | | はしご酒大会に協賛及び受付等に従事 | 門司港地区 |
| 北九州ブロック合同講演会 | 29. 2. 20 | フリーキャスター 伊藤聡子氏 | （演題） 地域から変える！これからの企業のあり方 | ステーションホテル小倉 |
| 税務研修会 | 29. 2. 21 | 門司税務署 法人課税部門担当官 | 「会社役員のための確定申告実務ポイント」「消費税簡易課税制度」 | 門司生涯学習センター |
| 青年部会打合せ会 | 29. 3. 1 | | 熊本地震災害復興祈念イベントの実施について | ぶぜん |
| 絵はがきコンクール入賞者表彰状等伝達 | 29. 3. 6 | 門司税務署長と同行 | 絵はがきコンクール入賞者に対して賞状及び副賞を伝達（女性部会） | 応募各小学校 |
| 絵はがきコンクール入賞者表彰状等伝達 | 29. 3. 7 | | 絵はがきコンクール入賞者に対して賞状及び副賞を伝達（女性部会） | 応募各小学校 |
| 門司法人会「ミニ通信」発行 | 29. 3. 20 | | | 事務局 |
| 絵はがきコンクール作品展示会準備作業 | 29. 3. 23 | | 小学生の税に関する絵はがき作品展示会会場準備作業（女性部会） | 旧門司税関ビル |
| 絵はがきコンクール作品展示会 | 29. 3. 23 ～4. 6 | | 小学生の税に関する絵はがき作品展示会（女性部会） | 旧門司税関ビル |

付 属 明 細 書

平成 2 8 年度会議等開催状況 (H28. 4. 1～H29. 3. 31)

| 会議名等 | 開催日 | 会議内容等 |
|-----------------------|-----------|---|
| 定期提出書類個別相談会 | 28. 4. 8 | 県連主催定期提出書類個別相談会 (専務及び山野内出席) |
| 会計監査会 | 28. 4. 20 | 監事 2 名による平成 27 年度分会計帳簿等の監査 |
| 理事会 | 28. 4. 22 | 定時総会開催日時等及び定時総会提出議案について等 |
| 北九州市租税教育推進協議会定期総会 | 28. 5. 10 | 平成 27 年度決算及び平成 28 年度予算 (案) |
| 税制委員会 | 28. 5. 11 | 平成 29 年度税制改正要望事項取りまとめ |
| 飯野青年部会長との打合せ | 28. 5. 16 | 当面の青年部関係事業について打ち合わせ |
| 県連女性連協第 1 回役員会 | 28. 5. 19 | 女性フォーラム (福島大会) の結果、絵はがきコンクールについて |
| 正副会長会議 | 28. 5. 24 | 定時総会の運営について |
| 第 4 回定時総会 | " | 平成 27 年度決算並びに監査報告承認、平成 27 年度事業報告 平成 28 年度事業計画並びに収支予算報告 |
| 法人税、法人県民税、法人市民税各申告書提出 | 28. 5. 26 | 門司税務署、北九州東県税事務所、門司区役所にそれぞれの申告書提出 (事務局) |
| 県庁主催定期提出書類説明会 | 28. 5. 30 | 定期提出書類作成に当たっての留意事項等 |
| 福岡県連青年部会定時連絡協議会 | 28. 6. 10 | 租税教育への取り組み状況ほか |
| 福岡県連女性部会定時連絡協議会 | " | 絵はがきコンクール及びいちごプロジェクトへの取り組み状況ほか |
| 一般社団法人福岡県法人会連合会理事会 | " | 平成 27 年度決算及び平成 28 年度事業計画 |
| 同 第 4 回定時総会 | " | 平成 27 年度決算及び平成 28 年度事業計画 |
| 社会保険算定基礎説明会 | 28. 6. 10 | 社会保険算定基礎説明会に出席 (事務局) |
| 県連税制委員会 | 28. 6. 15 | 平成 29 年度税制改正要望事項取りまとめ |
| 県連主催定期提出書類個別相談会 | 28. 6. 16 | 定期提出書類の作成個別相談 (専務及び山野内出席) |
| 女性部会役員会 | 28. 6. 20 | 当面の女性部会の活動について |
| 県庁定期提出書類 (事業報告) | " | 県庁定期提出書類 (事業報告) 電子申請にて提出 |
| 「風師」編集会議 | 28. 6. 21 | 「風師」編集会議文書開催、原稿等締め切り 7 月 31 日 |
| 青年部会役員会 | 28. 6. 23 | 当面の青年部会の活動について |

| | | |
|-----------------------------------|------------|--|
| 研修委員会 | 28. 7. 4 | 研修委員会の役割、平成 28 年度の予定事業について |
| 「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」第 1 回実行委員会 | 28. 7. 7 | 「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」の実施計画について |
| 広報委員会 | 28. 7. 14 | 広報委員会の役割、平成 28 年度の予定事業について |
| 県連主催公益法人会計基準研修会 | 28. 8. 3 | 県連主催の公益法人会計基準研修会に出席（事務局） |
| 「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」第 2 回実行委員会 | 28. 8. 9 | 「クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサート」の準備の進捗状況及び役割分担確認等について |
| 女性部会公益事業検討会 | 28. 8. 9 | 平成 27 年度の事業報告、平成 28 年度の公益事業計画 |
| 正副会長会 | 28. 8. 24 | チャリティイベントの実施要領について |
| 理事会 | 〃 | 職務執行状況報告、チャリティイベントの実施要領 |
| 県連組織・厚生合同委員会及び福利厚生制度推進連絡協議会 | 28. 8. 31 | 平成 28 年度の推進目標等について |
| 北九州ブロック事務局職員研修会 | 28. 9. 1 | 北九州地区法人会合同事業について及び法人会運営に関する当面の諸問題について情報交換 |
| 九州北部法人会連合会定時総会 | 28. 9. 2 | 平成 27 年度決算及び平成 28 年度予算について ほか |
| 九法連青連協連絡協議会 | 〃 | 定時連絡協議会 |
| 九法連女性連協連絡協議会 | 〃 | 定時連絡協議会 |
| 門司税務推進協議会会計監査 | 28. 9. 9 | 平成 27 年度分会計監査 |
| 第 1 回県連広報委員会 | 28. 9. 16 | 全法連広報委員会の結果等について |
| 厚生委員会及び組織委員会合同委員会並びに福利厚生制度推進連絡協議会 | 28. 9. 20 | 平成 28 年度会員増強及び福利厚生制度の推進について |
| 第 1 回県連事業研修委員会 | 28. 9. 26 | 全法連事業研修委員会の結果等について |
| 第 1 回県連総務委員会 | 28. 9. 28 | 全法連総務委員会の結果等について |
| 第 1 回県連専務理事等会議 | 28. 9. 30 | 全法連専務理事等会議の結果等について |
| ブロック福利厚生制度推進連絡協議会 | 28. 10. 3 | 平成 28 年度福利厚生制度の推進について |
| 門司税務推進協議会定時総会 | 28. 10. 4 | 平成 27 年度事業報告、平成 27 年度決算並びに監査報告承認、平成 28 年度事業計画並びに収支予算承認 |
| 総務委員会 | 28. 10. 7 | 県連総務委員会の結果等について |
| 門司優良申告法人会監査 | 28. 10. 19 | 平成 27 年度分会計監査 |
| 門司優良申告法人会役員会 | 28. 10. 19 | 平成 27 年度事業報告及び決算承認、平成 28 年度事業計画並びに予算案等総会提出議案について |
| 青年部会公益事業検討会 | 28. 10. 20 | 平成 28 年度の青年部会の事業推進について |

| | | |
|-----------------------------|------------------|--|
| 北九州ブロック女性部会合同役員研修会 | 28. 10. 24 | 絵はがきコンクールの実施他女性部会独自の事業についての情報交換会を実施（東福岡法人会女性部会も参加） |
| 門司優良申告法人会定時総会 | 28. 10. 27 | 平成 27 年度決算及び平成 28 年度事業計画並びに予算案承認について |
| 女性部会拡大意見交換会 | 28. 10. 27 | 県連女性連協主催の意見交換会に出席 |
| 統合プラットフォーム及び助成金ソフト研修会 | 28. 11. 18 | 県連主催の研修会に出席（事務局） |
| 研修委員会 | 28. 11. 21 | 新春経済講演会の講師について |
| 監事監査及び定期提出書類に関する研修会 | 28. 12. 19 | 県連主催の研修会に出席 |
| 青年部会役員会 | 28. 12. 29 | 熊本地震災害復興祈念イベントについて |
| 門司税務署年頭あいさつ | 29. 1. 10 | 門司優良申告法人会と合同で門司税務署に年頭のあいさつ |
| 北九州ブロック専務理事等会議 | 29. 1. 13 | 全国県連専務理事等会議の結果ほか |
| 北九州ブロック青年部会打合せ会 | 29. 1. 17 | 熊本地震災害復興祈念イベントについて |
| 定期提出書類修正リスト提出 | 29. 1. 20 | 平成 28. 3. 31 期分定期提出書類の修正リスト電子申請提出 |
| 県連青連協役員会及び税の使途研修会 | 29. 2. 17 | 県連青連協主催の役員会及び研修会に出席 |
| 正副会長・総務委員長及び支部長合同会議 | 29. 2. 20 | 支部組織及び支部活動のあり方について |
| 県連組織・厚生合同委員会及び福利厚生制度推進連絡協議会 | 29. 2. 22 | 会員増強及び福利厚生制度推進について協議 |
| 北九州ブロック青年部合同役員研修会 | 29. 2. 24 | 熊本地震災害復興祈念イベントの実施について |
| 常任理事会 | 29. 2. 24 | 役員改選について、熊本地震災害復興祈念イベントについて |
| 県連理事会 | 29. 3. 6 | 平成 29 年度事業計画及び収支予算案について |
| 北九州ブロック福利厚生制度推進連絡協議会 | 29. 3. 14 | 平成 28 年度の推進状況及び今後の推進計画について協議 |
| 第 2 回県連事業研修委員会 | 29. 3. 15 | 全法連事業研修委員会の結果について ほか |
| 全法連事務局セミナー | 29. 3. 16 ～17 | 法人会運営に当たり当面の諸問題等について |
| 第 2 回県連広報委員会 | 29. 3. 23 | 全法連広報委員会の結果について ほか |
| 理事会 | 29. 3. 24 | 平成 29 年度事業計画及び収支予算（案）、職務執行状況報告 |
| 定期提出書類個別相談会 | 29. 3. 30 | 県連主催定期提出書類個別相談会に出席（専務、山野内） |

貸借対照表

平成29年 3月31日現在

公益社団法人 門司法人会

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|-----------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 9,967,669 | 7,752,903 | 2,214,766 |
| 現金 | 20,411 | 38,275 | △ 17,864 |
| 普通預金 | 3,947,258 | 1,714,628 | 2,232,630 |
| 有価証券 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 前払金 | 54,108 | 54,627 | △ 519 |
| 流動資産合計 | 10,021,777 | 7,807,530 | 2,214,247 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 960,000 | 768,000 | 192,000 |
| 広告塔建設基金引当資産 | 400,000 | 400,000 | 0 |
| 周年行事引当資産 | 4,400,000 | 4,400,000 | 0 |
| 特定資産合計 | 5,760,000 | 5,568,000 | 192,000 |
| (2) その他固定資産 | | | 0 |
| 構築物 | 385,966 | 441,103 | △ 55,137 |
| 敷金・保証金 | 800,000 | 800,000 | 0 |
| 出資金 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| その他固定資産合計 | 1,195,966 | 1,251,103 | △ 55,137 |
| 固定資産合計 | 6,955,966 | 6,819,103 | 136,863 |
| 資産合計 | 16,977,743 | 14,626,633 | 2,351,110 |
| II 負債の部 | | | 0 |
| 1. 流動負債 | | | 0 |
| 前受金 | 0 | 8000 | △ 8,000 |
| 預り金 | 115,469 | 160,224 | △ 44,755 |
| 法人税等引当金 | 81,000 | 81,000 | 0 |
| 流動負債合計 | 196,469 | 249,224 | △ 52,755 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 960,000 | 768,000 | 192,000 |
| 固定負債合計 | 960,000 | 768,000 | 192,000 |
| 負債合計 | 1,156,469 | 1,017,224 | 139,245 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | | | 0 |
| (1) 代替基金 | 0 | 0 | 0 |
| (2) その他一般正味財産 | 15,821,274 | 13,609,409 | 2,211,865 |
| 一般正味財産合計 | 15,821,274 | 13,609,409 | 2,211,865 |
| (うち特定資産への充当額) | (4,800,000) | (4,800,000) | 0 |
| 正味財産合計 | 15,821,274 | 13,609,409 | 2,211,865 |
| 負債及び正味財産合計 | 16,977,743 | 14,626,633 | 2,351,110 |

正味財産増減計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

公益社団法人門司法人会

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|--------------|------------|------------|-----------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 受取会費 | 7,220,300 | 4,941,370 | 2,278,930 |
| 正会員受取会費 | 7,188,300 | 4,928,020 | 2,260,280 |
| 賛助会員受取会費 | 32,000 | 13,350 | 18,650 |
| 事業収益 | 1,056,077 | 1,321,383 | △ 265,306 |
| 親睦事業収益 | 588,000 | 641,000 | △ 53,000 |
| 社会貢献事業収入 | 170,233 | 240,588 | △ 70,355 |
| 業務受託事業収入 | 297,844 | 439,795 | △ 141,951 |
| 簡保事業収益 | 197,844 | 339,795 | △ 141,951 |
| 門司優良申告法人会事務費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 門司税務推進協議会事務費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 受取助成補助金等 | 8,352,500 | 7,939,123 | 413,377 |
| 全法連助成金A | 6,711,600 | 6,304,300 | 407,300 |
| 全法連補助金 | 150,000 | 150,000 | 0 |
| 県連補助金 | 1,490,900 | 1,484,823 | 6,077 |
| 受取寄付金 | 109,672 | 0 | 109,672 |
| 受取寄付金 | 109,672 | 0 | 109,672 |
| 雑収益 | 642,338 | 856,883 | △ 214,545 |
| 受取利息 | 34,908 | 30,883 | 4,025 |
| 雑収益 | 607,430 | 826,000 | △ 218,570 |
| 経常収益計 | 17,380,887 | 15,058,759 | 2,322,128 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 12,109,148 | 12,710,869 | △ 601,721 |
| 役員報酬 | 3,117,600 | 3,178,800 | △ 61,200 |
| 給料手当 | 1,596,000 | 1,747,200 | △ 151,200 |
| 退職給付費用 | 154,944 | 154,944 | 0 |
| 福利厚生費 | 763,888 | 791,596 | △ 27,708 |
| 会議費 | 1,519,580 | 1,346,970 | 172,610 |
| 旅費交通費 | 1,067,203 | 659,744 | 407,459 |
| 通信運搬費 | 584,926 | 724,217 | △ 139,291 |
| 減価償却費 | 55,137 | 63,015 | △ 7,878 |
| 消耗品費 | 320,727 | 329,938 | △ 9,211 |
| 印刷製本費 | 187,727 | 586,405 | △ 398,678 |
| リース料 | 241,249 | 248,743 | △ 7,494 |
| 光熱水料費 | 105,724 | 99,121 | 6,603 |
| 賃借料 | 1,056,331 | 1,056,331 | 0 |
| 保険料 | 62,027 | 62,027 | 0 |
| 諸謝金 | 35,000 | 49,558 | △ 14,558 |
| 委託費 | 25,920 | 25,920 | 0 |
| 会場費 | 163,869 | 291,688 | △ 127,819 |
| 支払負担金 | 591,725 | 635,476 | △ 43,751 |
| 支払寄付金 | 180,000 | 250,000 | △ 70,000 |
| 支払手数料 | 10,533 | 92,265 | △ 81,732 |
| 新聞図書費 | 62,880 | 62,100 | 780 |
| 雑費 | 206,158 | 254,811 | △ 48,653 |

| | | | |
|-----------------|-------------|-------------|-----------|
| 管理費 | 2,978,874 | 2,294,420 | 684,454 |
| 役員報酬 | 482,400 | 421,200 | 61,200 |
| 給料手当 | 804,000 | 652,800 | 151,200 |
| 退職給付費 | 37,056 | 37,056 | 0 |
| 福利厚生費 | 182,689 | 189,316 | △ 6,627 |
| 会議費 | 146,996 | 82,857 | 64,139 |
| 旅費交通費 | 158,077 | 235,042 | △ 76,965 |
| 通信運搬費 | 136,424 | 73,391 | 63,033 |
| 消耗品費 | 50,735 | 33,455 | 17,280 |
| 印刷製本費 | 237,793 | 58,571 | 179,222 |
| 光熱水料費 | 25,284 | 23,705 | 1,579 |
| 賃借料 | 252,629 | 252,629 | 0 |
| 保険料 | 14,833 | 14,833 | 0 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 |
| 渉外慶弔費 | 15,636 | 25,714 | △ 10,078 |
| 支払負担金 | 132,450 | 88,450 | 44,000 |
| リース費 | 57,696 | 59,488 | △ 1,792 |
| 支払手数料 | 102,778 | 22,632 | 80,146 |
| 支払寄付金 | 109,672 | 0 | 109,672 |
| 雑費 | 31,726 | 23,281 | 8,445 |
| 経常費用計 | 15,088,022 | 15,005,289 | 82,733 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 2,292,865 | 53,470 | 2,239,395 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | 2,292,865 | 53,470 | 2,239,395 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 2,292,865 | 53,470 | 2,239,395 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 81,000 | 81,000 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 2,211,865 | △ 27,530 | 2,239,395 |
| 一般正味財産期首残高 | 13,609,409 | 13,636,939 | △ 27,530 |
| 一般正味財産期末残高 | 15,821,274 | 13,609,409 | 2,211,865 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | 6,711,600 | 6,304,300 | 407,300 |
| 受取全法連助成金 | 6,711,600 | 6,304,300 | 407,300 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 6,711,600 | △ 6,304,300 | △ 407,300 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 6,711,600 | △ 6,304,300 | △ 407,300 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 15,821,274 | 13,609,409 | 2,211,865 |

財務諸表に対する注記（平成28年度）

1 重要な計算方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

構築物は平成28年4月1日以前の取得なので、定率法により減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員（専務理事を含む。）の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) リース取引について

リース取引は、通常の賃貸借取引に準じた経理処理を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

当会は消費税の免税事業者であるため、消費税込額で表示している。

2 特定資産の明細、増減額及びその残高

特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|-------------|-----------|---------|-------|-----------|
| 特定資産 | | | | |
| 周年行事引当資産 | 4,400,000 | 0 | 0 | 4,400,000 |
| 退職給付引当資産 | 768,000 | 192,000 | 0 | 960,000 |
| 広告塔保守管理引当資産 | 400,000 | 0 | 0 | 400,000 |
| 合 計 | 5,568,000 | 192,000 | 0 | 5,760,000 |

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科 目 | 当期末残高 | （うち指定正味財 産からの充当額） | （うち一般正味財 産からの充当額） | （うち負債に 対応する額） |
|-------------|-----------|----------------------|----------------------|------------------|
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 960,000 | 0 | 0 | (960,000) |
| 広告塔保守管理引当資産 | 400,000 | 0 | (400,000) | 0 |
| 周年行事引当資産 | 4,400,000 | 0 | (4,400,000) | 0 |
| 合 計 | 5,760,000 | 0 | (4,800,000) | (960,000) |

4 担保にしている資産

担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|-------------|-----------|---------|-----------|
| 構築物 | 840,000 | 454,034 | 385,966 |
| 敷金 (門司日蓄商会) | 800,000 | 0 | 800,000 |
| 出資金 (ひびき信金) | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 合 計 | 1,650,000 | 454,034 | 1,195,966 |

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 補助金の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------|---------------------|-------|-----------|-----------|-------|
| 補助金 | | | | | |
| 県連補助金 | 一般社団法人 福岡県法人会連合会 | 0 | 1,490,900 | 1,490,900 | 0 |
| 助成金 | | | | | |
| 全法連助成金 | 公益財団法人 | 0 | 6,711,600 | 6,711,600 | 0 |
| 全法連補助金 | 全国法人会総連合 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 |
| 合 計 | | 0 | 8,352,500 | 8,352,500 | 0 |

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位：円)

| 内 容 | 金 額 |
|-------------|-----------|
| 経常収益への振替額 | |
| 事業費計上による振替額 | 6,711,600 |
| 経常外収益への振替額 | |
| 目的達成による振替額 | 0 |
| 合 計 | 6,711,600 |

8 重要な後発事象

特記事項なし。

9 その他

特記事項なし。

貸借対照表に関する附属明細書

公益社団法人 門司法人会

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

注記に記載しているため、記載する事項はありません。

財産目録

平成29年 3月31日現在

公益社団法人門司法人会

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 | |
|--------------------|---------------------|-----------------------------|---------------------|-----------------------------------|-----------|
| (流動資産) | 現金 | 手元保管 | 運転資金として | 20,411 | |
| | 預金 | 普通預金 | | 3,947,258 | |
| | | 西日本シティ銀行門司支店 | 運転資金として | 1,595,583 | |
| | | 西日本シティ銀行門司支店 | " | 263,139 | |
| | | 西日本シティ銀行門司駅前支店 | " | 159,617 | |
| | | 福岡銀行門司支店 | " | 666,310 | |
| | | 福岡銀行門司駅前支店 | " | 11,721 | |
| | | 大分銀行門司駅前支店 | " | 250,585 | |
| | | 福岡中央銀行門司支店 | " | 74,097 | |
| | | みずほ銀行門司出張所 | " | 11,564 | |
| | | 福岡ひびき信用金庫門司港支店 | " | 261,340 | |
| | | 北九州銀行門司支店 | " | 290,694 | |
| | | 郵貯銀行 | " | 10,554 | |
| | | 大和証券 | " | 325,918 | |
| | | 福岡銀行門司支店簡保口座 | 簡易保険 H29年3月分還付金の預り金 | 11,882 | |
| 福岡ひびき信用金庫門司港支店簡保口座 | 簡易保険 H29年3月分還付金の預り金 | 14,254 | | | |
| | 有価証券 | | 6,000,000 | | |
| | 大和証券 | 運転資金として | 6,000,000 | | |
| 前払金 | 全法連・門司港郵便局 | H29年度女性フォーラム 4月決算法人説明会費用 | 54,108 | | |
| 流動資産合計 | | | | 10,021,777 | |
| (固定資産) | 特定資産 | 退職給付引当資産 | 西日本シティ銀行門司支店 定期預金 | 事務局員退職給付のための引当預金 | 960,000 |
| | | 広告塔保守管理引当資産 | 西日本シティ銀行門司支店 定期預金 | 広告塔保守管理のための引当預金 | 400,000 |
| | | 周年行事引当資産 | 福岡ひびき信用金庫門司港支店 定期預金 | 周年記念事業のための引当預金 | 4,400,000 |
| | その他固定資産 | | 大和証券 有価証券 | " | 4,000,000 |
| | | 構築物 | 広告塔 | 納税意識高揚のための公益目的保有財産 | 385,966 |
| | | 敷金・保証金 | 門司日蓄商会 | 事務局賃借のための敷金 (公益72.5% 収・法27.5%) | 800,000 |
| | | 出資金 | 福岡ひびき信用金庫 | 取引開始のための出資金 | 10,000 |
| | | 固定資産合計 | | | |
| 資産合計 | | | | 16,977,743 | |
| (流動負債) | 預り金 | | | 115,469 | |
| | 社会保険料 | | H29年3月分社会保険料 | 68,093 | |
| | 源泉所得税 | | H29年1月～3月源泉所得税 | 21,240 | |
| | 簡保還付金 | | 簡保加入会員へのH29年3月分還付金 | 26,136 | |
| | 法人税引当金 | | H28年度確定法人税 | 81,000 | |
| 流動負債合計 | | | | 196,469 | |
| (固定負債) | 退職給付引当金 | | 事務局員退職給付金の支払に備えたもの | 960,000 | |
| 固定負債合計 | | | | 960,000 | |
| 負債合計 | | | | 1,156,469 | |
| 正味財産 | | | | 15,821,274 | |

平成28年度監査報告書

公益社団法人 門司法人会

会 長 中屋敷 善之助 殿

私たち監事は、当法人会の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第99条第1項）並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律施行規則第33条第2項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第64条において準用する同規則第36条及び第45条）の規程に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会並びに各理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、当法人会の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書の内容について監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、当法人会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等は、当法人会の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成29年4月18日

監 事

関 隆 利



監 事

萩 森 ヒデヲ



平成29年度選任理事・監事名簿

(役職別氏名五十音順)

| 役 職 | 氏 名 | 会 員 名 | 所 管 |
|-------|---------|-----------------|-----------------|
| 顧問 | 大野 隆司 | 九州鉄道機器製造(株) | 前会長 |
| 相談役 | 梅崎 淳 | 梅崎礦業株式会社 | 前副会長 |
| 相談役 | 大江 宏成 | (株)大江鉄工所 | 前副会長 |
| 相談役 | 鍋島 正興 | (株)鍋島商店 | 前副会長 |
| 会 長 | 中屋敷 善之助 | (株)なかやしき | 会の統括 |
| 副 会 長 | 石蔵 康宏 | 石蔵興産(株) | 県連理事・広報・新門司・大東支 |
| 副 会 長 | 田中 純雄 | 福屋建設(株) | 県連理事・研修・青年・門北支 |
| 副 会 長 | 土谷 龍彦 | (株)土谷商店 | 総務・税制・女性・大西支 |
| 副 会 長 | 野畑 昭彦 | 門司港運(株) | 組織・厚生・門南支 |
| 専務理事 | 長尾 誠 | (公社) 門司法人会 | 事務局 |
| 常任理事 | 飯野 真一 | 飯野物産(株) | 税制委員長 |
| 常任理事 | 井手 一英 | (有)井手自動車工業 | 新門司支部長 |
| 常任理事 | 江島 和男 | 門司印刷(株) | 研修委員長 |
| 常任理事 | 江藤 初江 | 関門トヨ一住器(株) | 女性部会長 |
| 常任理事 | 大坪 彰治 | (株)大同商会 | 大里東支部長 |
| 常任理事 | 大野 浩司 | 九州鉄道機器製造(株) | 厚生委員長 |
| 常任理事 | 奥 道雄 | (株)オク | 青年部会長 |
| 常任理事 | 笠原 芙沙子 | (有) エスケイ商事 | 女性部会副部会長 |
| 常任理事 | 高橋 泰雄 | 高橋油脂工業(株) | 門司港北支部長 |
| 常任理事 | 高藤 元太郎 | 高藤建設(株) | 広報委員長 |
| 常任理事 | 虎清 宏一 | (資) 丸新精肉店 | 門司港南支部長 |
| 常任理事 | 廣光 良一 | 豊光産業(株) | 総務委員長 |
| 常任理事 | 安永 修三 | 東洋コーポレーション(株) | 組織委員長 |
| 常任理事 | 山下 比呂志 | 山下商工(株) | 大里西支部長 |
| 常任理事 | 渡邊 滋朗 | 九州北部税理士会門司支部 | |
| 理 事 | 池田 潔 | 池田興業(株) | |
| 理 事 | 植木 慈之 | ライフコミュニケーション(株) | |
| 理 事 | 岡野 武治 | 岡野バルブ製造(株) | |
| 理 事 | 小川 雄二 | (有) 小川石材 | |
| 理 事 | 兒玉 齊 | 橋本食品(株) | |
| 理 事 | 後藤 敏之 | (株)マシン商会 | |
| 理 事 | 是則 宗孝 | (宗) 戸上神社 | |
| 理 事 | 瀬戸山 久實子 | (有)ヤマコウ | |
| 理 事 | 高瀬 弘子 | (有) 磯部自動車整備工場 | |
| 理 事 | 鳥羽 裕一郎 | (株)新星社 | |
| 理 事 | 難波 宏紀 | 九鉄工業(株) | |
| 理 事 | 萩森 恵美子 | (株)ぶぜん | |
| 監 事 | 岡田 浩昌 | (株)恒見硅石礦業所 | |
| 監 事 | 関 隆利 | 九州北部税理士会門司支部 | |

平成29年度事業計画書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

1 基本方針

全法連が定める基本方針を念頭に、法人会の原点である「税」に関する事業を中心としつつ、会員企業の発展及び地域社会への貢献事業などの諸施策について、福岡県連並びに他の法人会との連携にも配意し、公益社団法人に相応しい法人会活動を展開する。

- (1) 税知識の普及及び納税意識の高揚のため、各種の説明会、研修会、講演会等を開催する。
- (2) 適正・公平な税制実現のための税制の調査研究及び提言に取り組む。
- (3) 申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政の推進に寄与する。
- (4) 地域企業及び地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みを強化する。
- (5) 会員の増強に努め、組織の充実及び財政基盤の確立を図る。
- (6) あらゆる機会をとらえて公益社団法人としての認知度の向上を図る。

2 主な事業活動

(1) 税知識の普及を目的とする事業《公1》

門司税務署管内の法人又は市民を対象に、税務行政の円滑かつ健全な運営の確保に貢献することを目的に、税知識の普及を図るための各税法に関する説明会・研修会等を開催する。

特に、説明会・研修会等では、「マイナンバー制度」の定着のための周知等を図る。

ア 決算法人説明会《公1-1(1)》

門司税務署管内の全法人を対象に、適正な申告が実施されるよう、門司税務署法人課税部門担当官を講師として、法人税、消費税、源泉所得税、印紙税等の説明会を開催する。

イ 税務研修会《公1-1(1)》

門司税務署管内の全法人を対象に、税法に則った適正な税務処理が行われるようにすることを目的として、改正税法等についての税務研修会を開催する。

ウ 新設法人説明会《公1-1(1)》

門司税務署管内の新設法人を対象に、経理や税務申告についての基本的な仕組み等を理解してもらうことを目的として、説明会を開催する。

エ 広報事業《公1-1(2)》

- ・オリジナル広報誌「ミニ通信」及び門司税務推進協議会機関紙「風師」に税務情報等を記載して、原則として年二回（9月、2月）発行するとともに、全法連機関紙「ほうじん」を全会員に送付するほか、金融機関や税務署等集会施設で自由配布用に供するなどして、税知識の普及に努める。
- ・ホームページに「市民の皆様のページ」を開設し、不特定多数の市民に、税制の改正事項や国県市からのお知らせ情報、街の催事等の有益な情報を提供するとともに、講演会、説明会、研修会等の開催案内など随時HPのリニューアルを図る。
- ・研修会、説明会、広報誌、ホームページ等あらゆる機会をとらえて国税電子申告・納税システム（e-Tax）の普及推進に努める。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業《公1-2》

ア 小学生に対する租税教室（青年部会）

北九州市租税教育推進協議会の構成団体として、門司区内の小学校6年生を対象に、税の意義や必要性について理解してもらうための租税教室を実施する。

同時に門司区内の全小学校6年生全員を対象に「税」に関する教材副読本として、全法連製作の「マンガ本」を配布する。

イ 小学生に対する「税の絵はがきコンクール」の実施（女性部会）

青年部会が実施する「租税教室」とジョイントし、児童に租税教室で学んだ事項の感想を「絵はがき」に描写してもらい、優秀作品は、全法連女性部会連絡協議会が主催する「絵はがきコンクール」に参加応募・表彰する。

なお、応募作品は展示会を開催して広く一般市民に公開し、納税意識の高揚を図る。

ウ 中学生の税に関する作文の募集・表彰

門司税務推進協議会の構成団体として、門司税務署管内の中学生から税に関する作文を募集し、優秀作品の選考及び表彰を行う。

エ 街頭啓発活動

門司税務推進協議会の構成団体として「税を考える週間」初日に門司区内3ヶ所に於いて税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すための街頭啓発活動を実施する。

オ 企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み

全法連が推進している「自主点検チェックシート」の積極的な活用により、企業の税務コンプライアンスの向上を図る。

カ 消費税滞納の未然防止及び期限内納税への取り組み

消費税納税資金の備蓄に努め、滞納の未然防止及び期限内納税へ積極的に取り組む。

キ 新聞及びラジオによる広報

「税を考える週間」や確定申告期において、北九州地区五法人会合同で新聞及びラジオにより納税意識を高める目的で広報を実施する。

(3) 税制の調査研究及び提言に関する事業《公1-3》

会員企業等からの税制に関する要望事項を県連・全法連にて集約し、「税制改正要望全国大会」において提案、採択された要望事項のうち、省庁に対しては全法連において、また、地元選出国會議員及び地元首長に対しては北九州地区5法人会合同で実現に向けた要望活動を行う。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業《公2》

門司税務署管内の法人及び個人事業者を対象に、地域企業の健全な発展に貢献することを目的として、経営に関するものから労務対策、事業承継、健康等に関する身近な知識まで幅広い説明会・研修会・講演会等を開催する。

本年度に予定される講演会等は次のとおり。

6月 「リスクマネジメントセミナー」

1月 「新春経済講演会」（北九州商工会議所門司サービスセンターとの共催）

2月 「北九州地区法人会合同講演会」

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業《公3》

ア 地域社会への貢献事業として、門司区を代表する下記催事等の役員として事業実施に協力するとともに、共催又は協賛等の支援を行う。

- ・ 門司みなと祭
- ・ 関門海峡花火大会
- ・ 門司海洋少年団（後援）
- ・ 門司港レトロはしご酒大会

イ 地元祭りへの団扇の寄贈

地域事業活性化支援を目的として、北九州市内4法人会合同でうちわを作成し、夏場に実施される地元の祭りで無料配布する。

ウ クイズで学ぶ《税》&チャリティコンサートの開催

地域住民との交流親睦及び社会貢献並びに納税意識の高揚と税知識の普及を目的とした「税金クイズ」及びチャリティコンサートを実施する。

クイズ形式による税制等に関する研修会と演奏会を実施する。会場では、参加者に対する募金活動と会員からの篤志品によるバザーを実施し、その収益金は、門司区内の児童養護施設等の運営資金等として寄付するなどの社会貢献事業を実施する。

エ 献血活動

支部活動の一環として、福岡県赤十字血液センターが実施する献血活動への積極的な参加をホームページや支部役員を通じて呼び掛ける。

オ 使用電力の節減に対する取り組み

「いちごプロジェクト」（使用電力の節減運動）に対して積極的に取り組む。

カ 熊本地震災害復興祈念イベントの実施

北九州地区五法人会青年部会合同で熊本地震災害復興祈念イベントを開催し、収益金は熊本地震災害復興のために寄付する。

(6) 会員の福利厚生のための事業

ア 公益財団法人全国法人会総連合の福利厚生制度の推進《他1》

会員である法人の福利厚生制度の充実と経営の安定・安心を目的として、公益財団法人全国法人会総連合の経営者大型保障制度、ビジネスガード制度、がん保険制度の普及推進を図る。

イ 簡易生命保険団体保険料払込制度の集金事務《収1》

会員である法人の福利厚生制度の充実を目的として、団体扱いによる保険料の割引制度を利用し、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の集金業務を行う。

ウ 貸倒保障制度の普及推進《収1》

一般社団法人福岡県法人会連合会の貸倒保障制度の普及推進を行う。

エ 他団体の事務受託事業《収1》

当会と同様の公益目的事業を実施する門司優良申告法人会及び門司税務推進協議会の運営に係る事務受託を行う。

(7) 会員の交流を図るための事業《他1》

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、会員の集いの開催や親睦ゴルフ大会等に参加する。

平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人門司法人会

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|--------------|------------|------------|-----------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 受取会費 | 6,800,000 | 5,500,000 | 1,300,000 |
| 正会員受取会費 | 6,768,000 | 5,460,000 | 1,308,000 |
| 賛助会員受取会費 | 32,000 | 40,000 | △ 8,000 |
| 事業収益 | 860,000 | 930,000 | △ 70,000 |
| 親睦事業収益 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 社会貢献事業収入 | 180,000 | 180,000 | 0 |
| 業務受託事業収入 | 180,000 | 250,000 | △ 70,000 |
| 簡保事業収益 | 80,000 | 150,000 | △ 70,000 |
| 門司優良申告法人会事務費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 門司税務推進協議会事務費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 受取助成補助金等 | 8,317,000 | 8,352,500 | △ 35,500 |
| 全法連助成金A | 6,802,200 | 6,711,600 | 90,600 |
| 全法連補助金 | 150,000 | 0 | 150,000 |
| 県連補助金 | 1,364,800 | 1,640,900 | △ 276,100 |
| 雑収益 | 170,000 | 300,000 | △ 130,000 |
| 受取利息 | 20,000 | 25,000 | △ 5,000 |
| 雑収入 | 150,000 | 275,000 | △ 125,000 |
| 経常収益計 | 16,147,000 | 15,082,500 | 1,064,500 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 12,427,348 | 11,936,430 | 490,918 |
| 役員報酬 | 3,117,600 | 3,117,600 | 0 |
| 給料手当 | 1,596,000 | 1,596,000 | 0 |
| 退職給付費用 | 154,944 | 154,944 | 0 |
| 福利厚生費 | 790,860 | 790,860 | 0 |
| 会議費 | 1,195,000 | 875,000 | 320,000 |
| 旅費交通費 | 904,400 | 851,750 | 52,650 |
| 通信運搬費 | 730,542 | 719,542 | 11,000 |
| 減価償却費 | 48,245 | 55,137 | △ 6,892 |
| 消耗品費 | 287,190 | 287,190 | 0 |
| 印刷製本費 | 391,400 | 463,100 | △ 71,700 |
| 光熱水料費 | 100,875 | 100,875 | 0 |
| 賃借料 | 1,056,363 | 1,056,363 | 0 |
| 保険料 | 62,139 | 62,139 | 0 |
| 諸謝金 | 55,000 | 50,000 | 5,000 |
| 支払負担金 | 837,000 | 617,000 | 220,000 |
| 会場費 | 374,500 | 394,500 | △ 20,000 |
| 支払寄付金 | 180,000 | 180,000 | 0 |
| 委託費 | 74,420 | 26,000 | 48,420 |
| リース料 | 161,400 | 225,960 | △ 64,560 |
| 支払手数料 | 88,770 | 88,770 | 0 |
| 新聞図書費 | 110,000 | 50,000 | 60,000 |
| 雑費 | 110,700 | 173,700 | △ 63,000 |

| | | | |
|----------------|------------|------------|----------|
| 管理費 | 3,388,997 | 3,051,807 | 337,190 |
| 役員報酬 | 482,400 | 482,400 | 0 |
| 給料手当 | 804,000 | 804,000 | 0 |
| 退職給付費 | 37,056 | 37,056 | 0 |
| 福利厚生費 | 189,140 | 189,140 | 0 |
| 会議費 | 650,000 | 400,000 | 250,000 |
| 旅費交通費 | 308,600 | 318,250 | △ 9,650 |
| 通信運搬費 | 109,058 | 109,058 | 0 |
| 消耗品費 | 32,810 | 32,810 | 0 |
| 印刷製本費 | 238,600 | 157,900 | 80,700 |
| 光熱水料費 | 24,125 | 24,125 | 0 |
| 賃借料 | 252,637 | 252,637 | 0 |
| 保険料 | 14,861 | 14,861 | 0 |
| 租税公課 | 5,000 | 5,000 | 0 |
| 支払負担金 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 渉外慶弔費 | 50,000 | 30,000 | 20,000 |
| 委託費 | 11,580 | 0 | 11,580 |
| リース費 | 38,600 | 54,040 | △ 15,440 |
| 支払手数料 | 21,230 | 21,230 | 0 |
| 雑費 | 19,300 | 19,300 | 0 |
| 経常費用計 | 15,816,345 | 14,988,237 | 828,108 |
| 当期経常増減額 | 330,655 | 94,263 | 236,392 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 330,655 | 94,263 | 236,392 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 81,000 | 81,000 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 249,655 | 13,263 | 236,392 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取全法連助成金 | 6,802,200 | 6,711,600 | 90,600 |
| 一般正味財産への振替額 | 6,802,200 | 6,711,600 | 90,600 |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 249,655 | 13,263 | 236,392 |

